

日本学術会議 化学委員会有機化学分科会（第26期第3回）議事要旨

1. 日時 令和6年12月27日（金） 14:00～14:50

2. 会場 日本学術会議5-C会議室（1）、オンライン会議（ZOOM）

3. 出席者（敬称略）

オンライン：石原一彰・眞鍋史乃・安藤香織・磯部寛之・内山真伸・寺田眞浩・
徳山英利・中島裕美子・中西和嘉・庭山聡美・山口茂弘・山子茂・
山下誠・山田容子

現地：高柳大・茶谷直人・中村栄一・尾坂格・矢島知子

欠席者：小川智・澤村正也

4. 議題

1) シンポジウムの企画案について

高分子化学分科会との共同開催でのシンポジウムの開催が提案され、承認された。
シンポジウムテーマについて、AIと有機化学・高分子化学との関連での内容で、2025
年後半に開催する。開催方法としてはハイブリッドが望ましいとの意見があり、でき
る限り対面で準備することとなった。会場は学術会議講堂もしくは名古屋大学を予定。
1日開催で、有機分野、高分子分野からそれぞれ3名程度の講演をお願いし、可能で
あればパネルディスカッションを行う。なお、シンポジウムを企画する際、ジェンダ
ーバランスに配慮する必要があるが、分野ごとにジェンダー比率が異なっていること
も考慮し、各分野のジェンダー比率に沿う形で選択してもよいのではとの意見があっ
た。

その他「研究力の低下」「博士問題」「若者の有機化学離れ」については継続的に話し
合う。

以上